

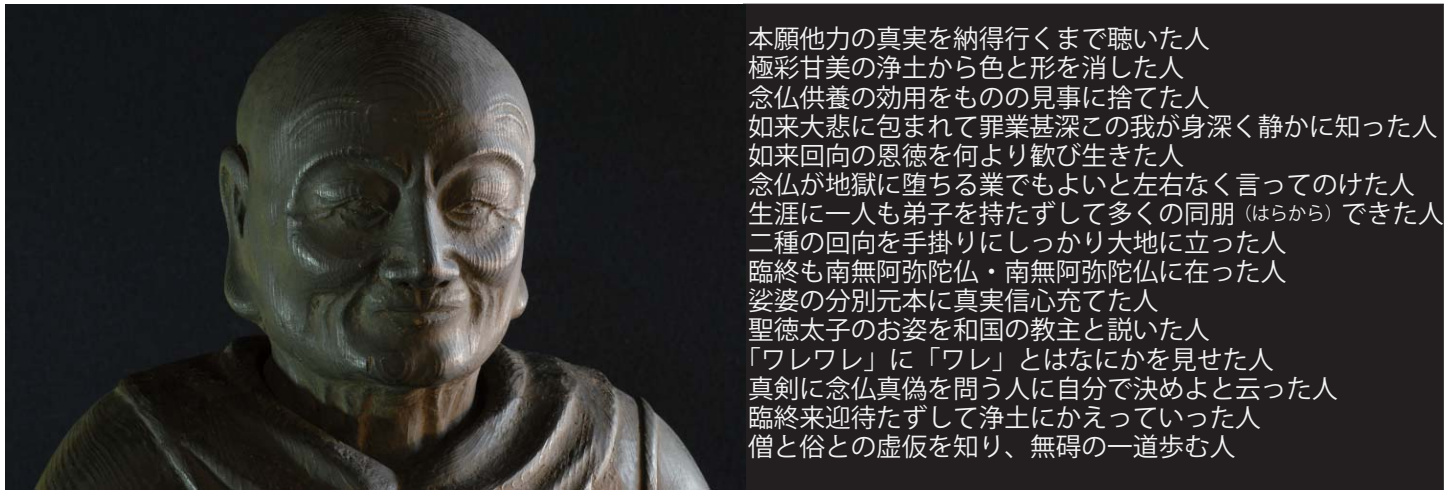
亀山本徳寺

御正忌報恩講

報恩講は親鸞聖人のご法事

2019年1月13日(日曜)午後1時～16日(水曜)午前12時

中心となる行事は15日・午後2時から。覚如上人の作成された式文・嘆徳文の拝読が本山と同様に報恩講作法に則り修業されます。



本徳寺内道場ご安置の親鸞聖人像

本願他力の真実を納得行くまで聴いた人
極彩甘美の浄土から色と形を消した人
念仏供養の効用をもの見事に捨てた人
如来大悲に包まれて罪業甚深この我が身深く静かに知った人
如来回向の恩徳を何より歎び生きた人
念仏が地獄に墮ちる業でもよいと左右なく言ってのけた人
生涯に一人も弟子を持たずして多くの同朋(はらから)できた人
二種の回向を手掛りにしっかり大地に立った人
臨終も南無阿弥陀仏・南無阿弥陀仏に在った人
娑婆の分別元本に真実信心充てた人
聖徳太子のお姿を和国の教主と説いた人
「ワレワレ」に「ワレ」とはなにかを見せた人
真剣に念仏真偽を問う人に自分で決めよと云った人
臨終来迎待たずして浄土にかえっていった人
僧と俗との虚仮を知り、無碍の一道歩む人

本徳寺御正忌報恩講とは、親鸞聖人のご命日に際し、聖人のご苦勞を偲び、お念仏の歎びを今に伝えて下さったご恩に感謝して、播州門徒が本徳寺に集い伝統作法に則って修業される真宗の歴史的行事です。皆様お誘い合わせご参拝され、聖人のご遺徳に触れていただけますようご案内いたします。

主な行事

13日には、本徳寺コーラス部による仏教賛歌奉納があり、真宗文化研究会の法要が勤まります。同日にかぎり、奥書院では法宝物の展示と抹茶の接待があります。15日は御正忌の中心的法要で、報恩講作法にて式文・嘆徳文が披露されます。期間中、内道場では宗祖木像が、本堂左余間ではご絵伝(文化財)が拝観出来ます。なお、期間中、蓮如堂にて、行事後毎座、明源寺・杉山義伸師によりお説経があります。昼食は中2日御坊麗姫会によっておときの食事が用意されますので食券お求めください。



お問い合わせ

亀山本徳寺寺務所

姫路市亀山 324

TEL 079-235-0242 FAX 079-235-2416